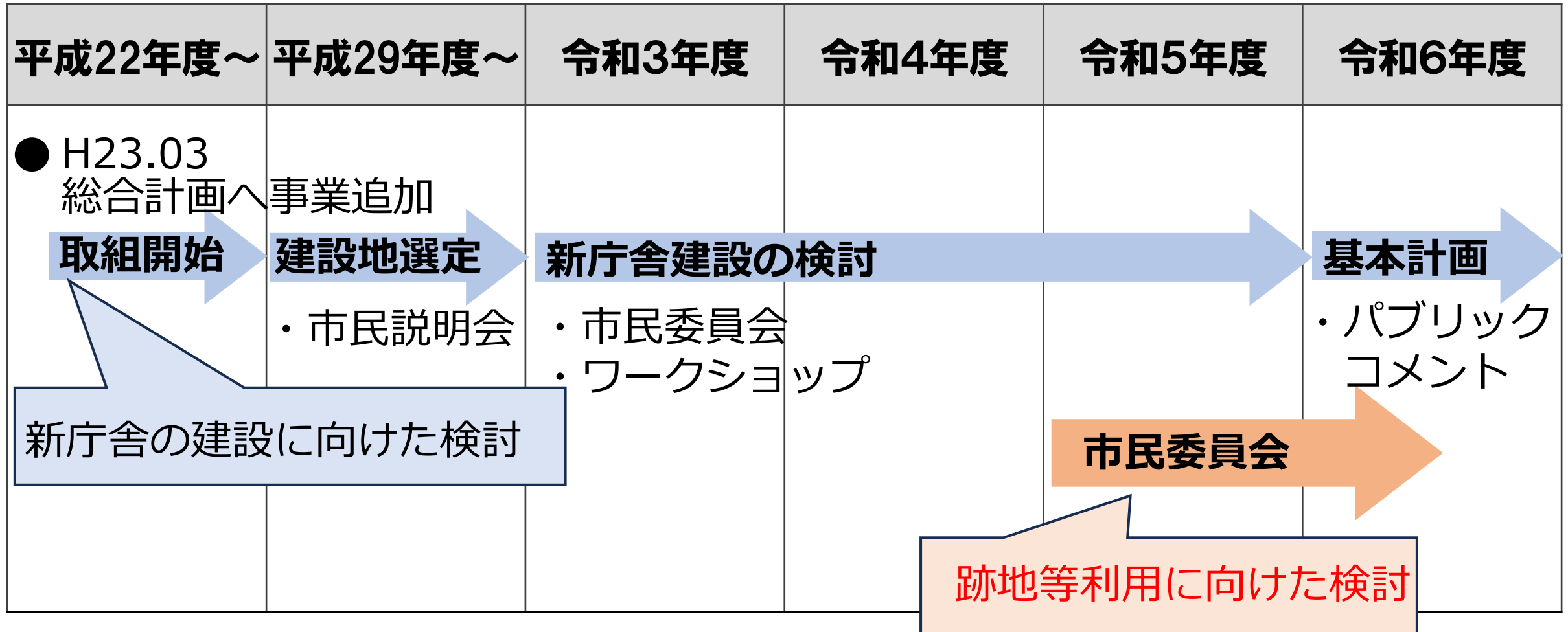


差替

多治見市役所本庁舎跡地等 利用検討市民委員会 〈第4回〉

0. これまでの経緯・検討について

■ 前年度までの検討内容



0. これまでの経緯・検討について

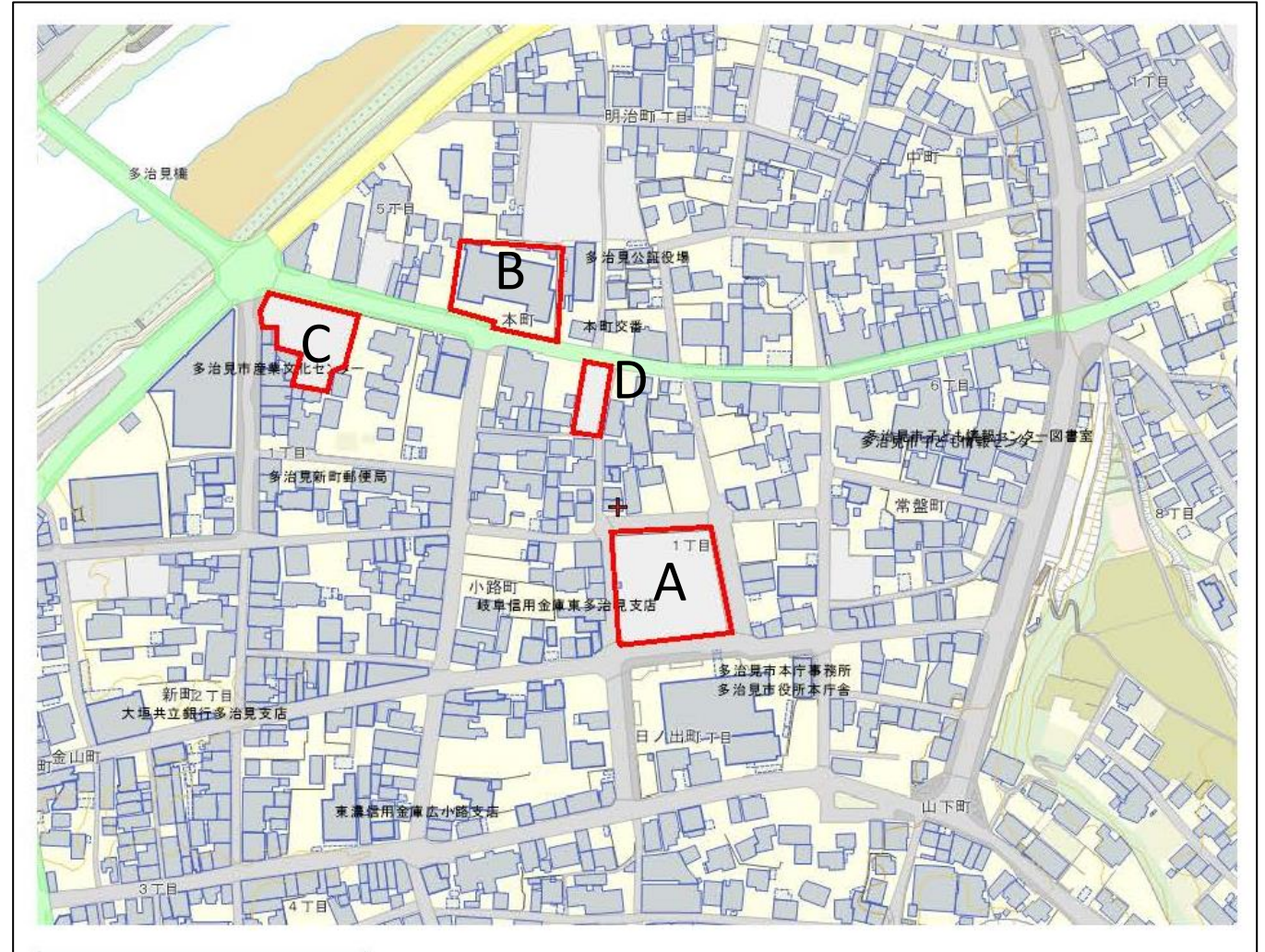
■ 駐車場の利用状況調査（駐車場台数調査）

【調査実施日時】

平日調査：令和6年9月6日（金）
8～17時

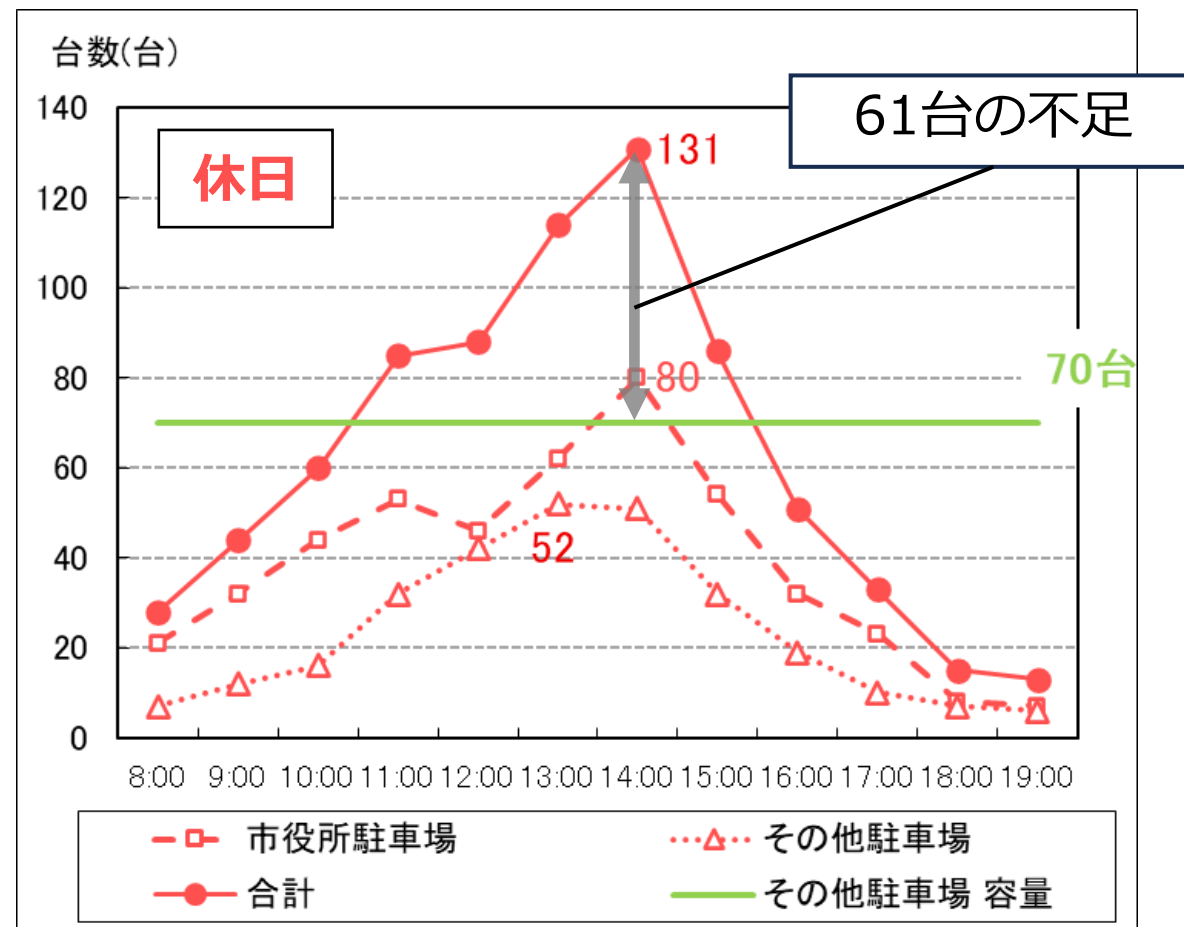
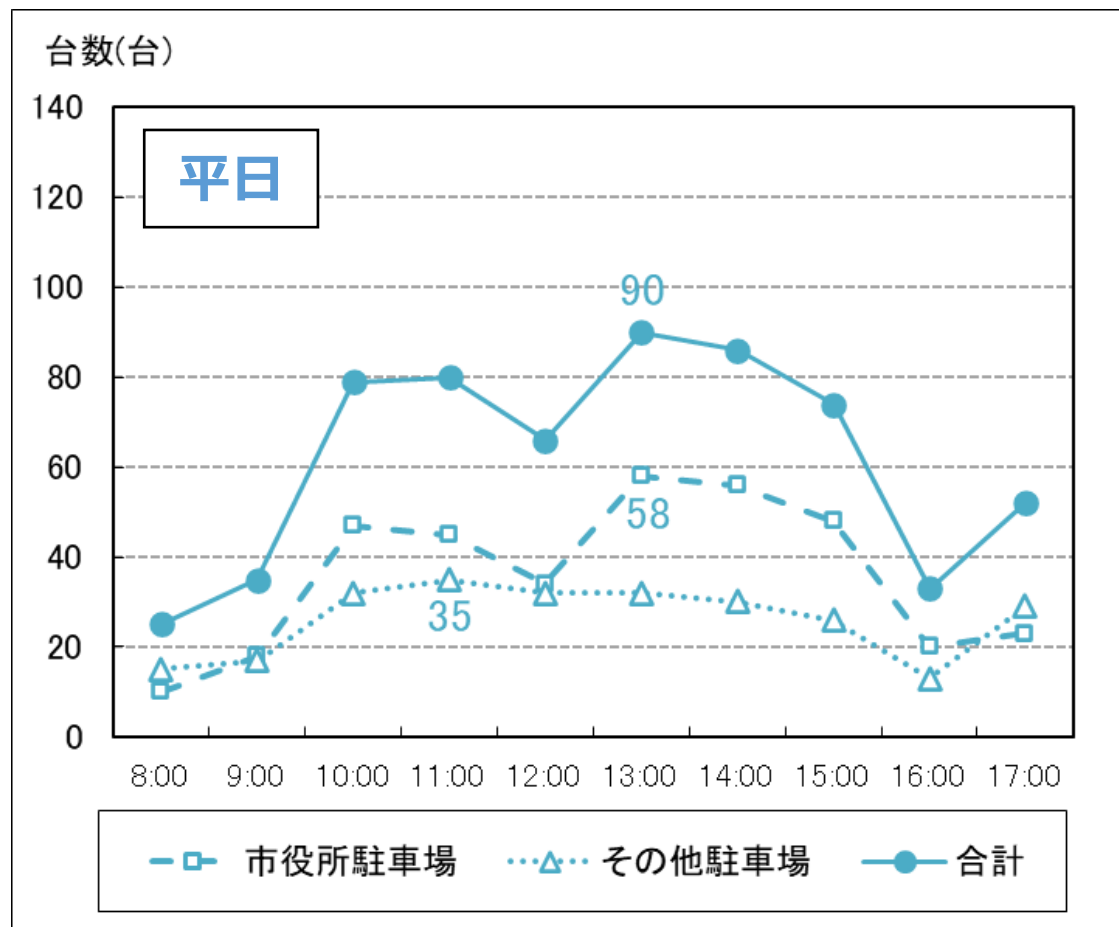
休日調査：令和6年9月8日（日）
8～19時

駐車場	名称	収容台数	料金
A	多治見市役所 本庁舎	100台	無料
B	陶都創造館	21台	無料
C	多治見橋パーキング	36台	有料
D	三井のリパーク 多治見本町5丁目	13台	有料



0. これまでの経緯・検討について

■ 駐車場の利用状況調査（駐車場台数調査）



- ・利用時間帯のピークは午前11時から午後2時ごろ（多治見橋パーキングを除く）
- ・市役所駐車場がなくなる場合、61台分の駐車スペースが不足

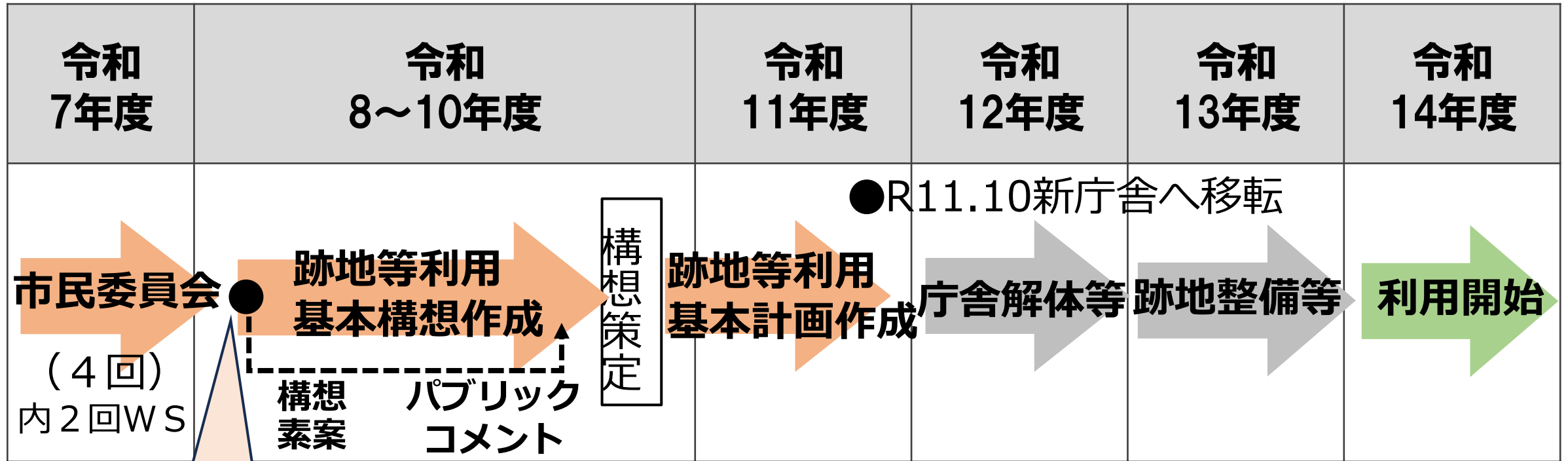
0. これまでの経緯・検討について

■ 駐車場の利用状況調査(利用者アンケート調査)

調査項目	平日	休日
利用目的	業務利用が約4割 →市役所	自由目的（買物・観光・飲食）が約7割 →オリバストリート、創造館、飲食店
来訪者居住地	市内約7割	市内約5割、市外約5割
同乗人数	1.31人／台	1.9人／台
駐車時間	30分未満が多い	2～5時間未満が多い

1. スケジュールについて

■今年度以降のスケジュール

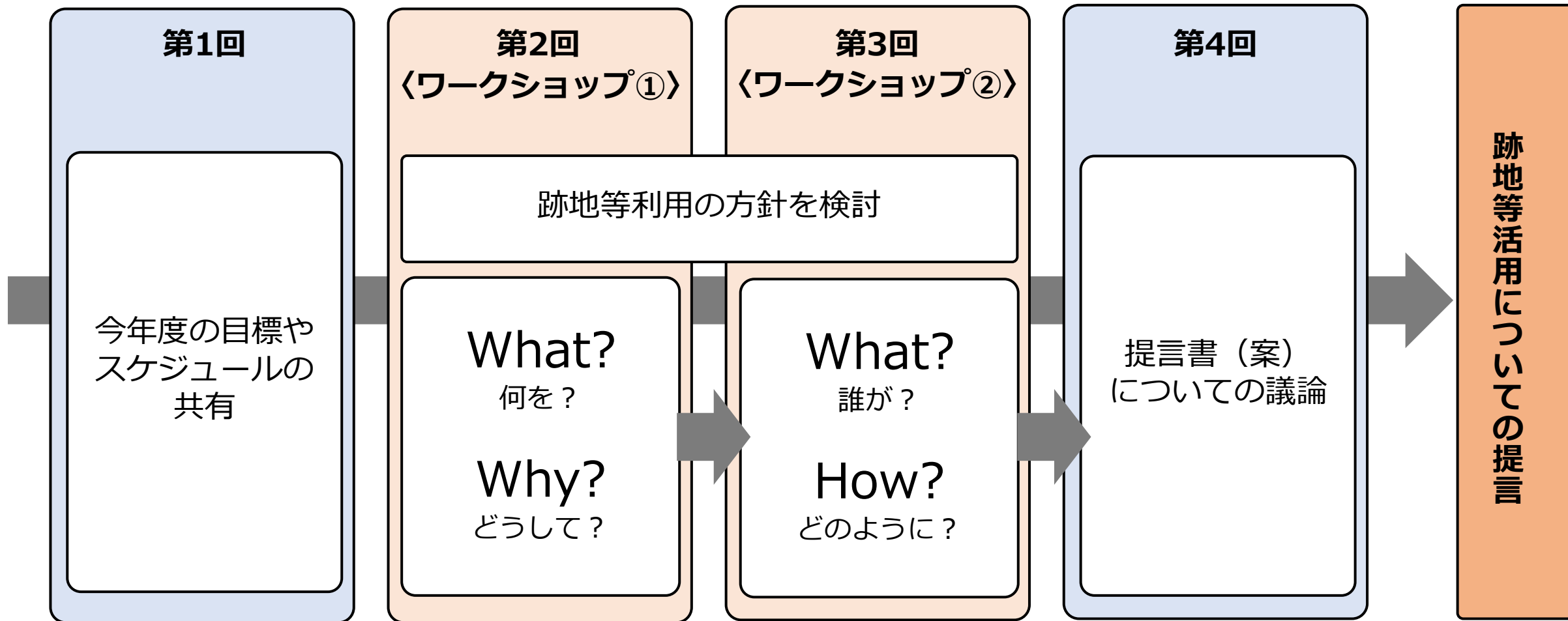


①提言書作成

②素案への意見

1. スケジュールについて

■ 提言検討の流れ



2. 提言書のイメージ共有

■ 提言書の検討項目案 → 4回の委員会を踏まえて検討

1. 本庁舎跡地等利用において大事にすべきこと

(令和5年度委員会で検討済)

2. 本庁舎跡地等の担う役割 (コンセプト)

ワークショップ①の〈 Why? 〉
で挙げられた意見をもとに検討

3. 本庁舎跡地等への導入 が望ましい機能

ワークショップ①の〈 What? 〉
で挙げられた意見をもとに検討

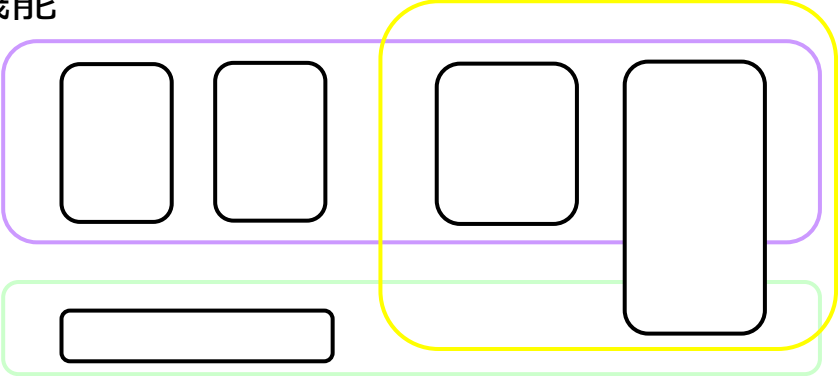
4. 市に求めること及び 地元が取り組むこと

ワークショップ②の
〈 Who? 〉 〈 How? 〉
で挙げられた意見をもとに検討

2. 提言書のイメージ共有

■ 提言書のイメージ例

- 市民に目を通してもらえるように、分かりやすく簡略な形で作成する
- ワークショップで得られた意見を踏まえ、構成の変更も柔軟に行う

本庁舎跡地等の活用に関する提言書	
跡地等利用において、まちづくりの視点で大事にすること 1. ○○○ 2. ○○○ ・ ・ ・	コンセプト ○○○・・・ 機能  市民の役割・市の役割

3. 跡地等利用の検討において大切なこと（昨年度成果）

■ まちづくりの一環として跡地等利用を考える

- 地域の強み・弱みについての意見だしを実施
- まちづくりで大切にすべきこととして7つの視点を整理

01 商店街と連携するにぎわい・魅力づくり

02 閑静で暮らしやすい

03 地域の歴史文化・伝統と地場産業

04 来訪者の受入環境

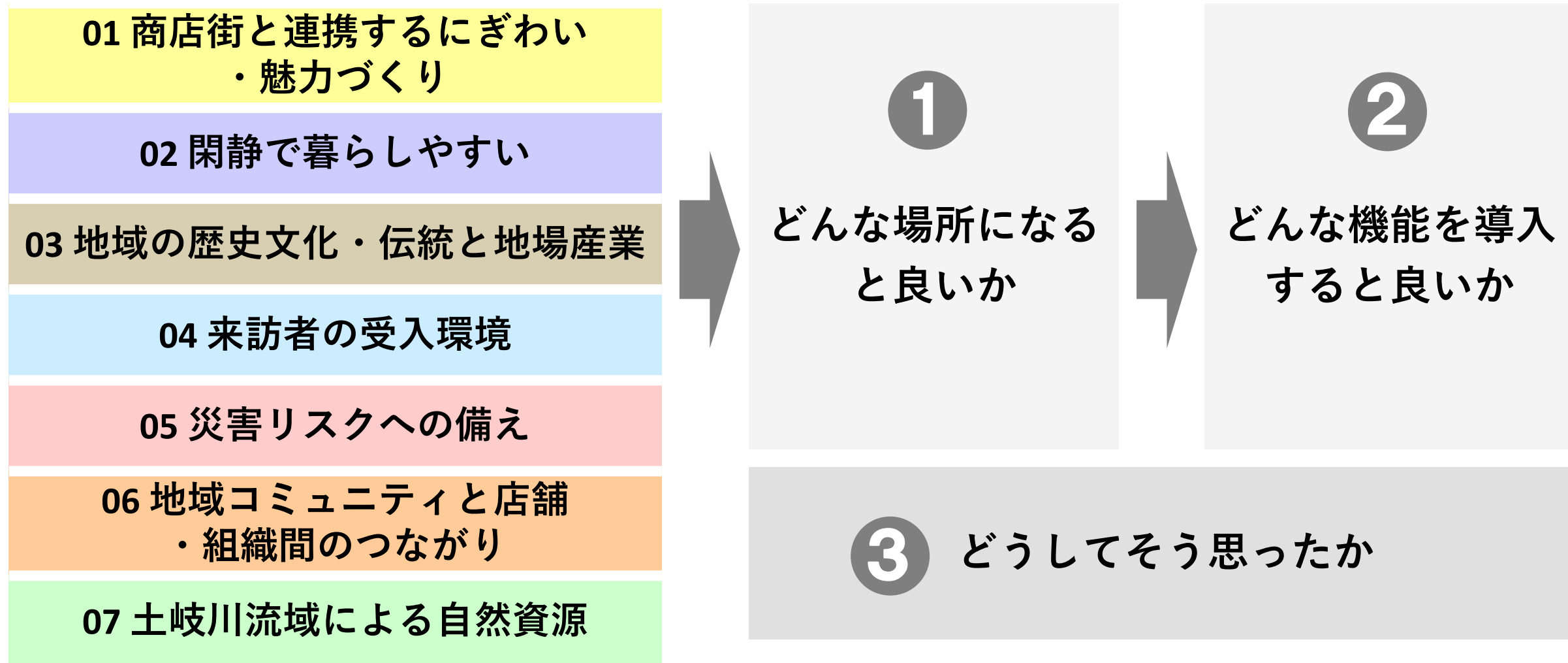
05 災害リスクへの備え

06 地域コミュニティと店舗・組織間のつながり

07 土岐川流域による自然資源

4. ワークショップ①の内容

■ 本庁舎跡地等の利用の方針を検討



4. ワークショップ①の内容

■ 本庁舎跡地等の利用の方針を検討

01 商店街と連携するにぎわい
・ 魅力づくり

02 閑静で暮らしやすい

03 地域の歴史文化・伝統と地場産業

04 来訪者の受入環境

05 災害リスクへの備え

06 地域コミュニティと店舗
・ 組織間のつながり

07 土岐川流域による自然資源



①

どんな場所になる
と良いか

例) 観光客が気軽に
休憩できる場所



②

どんな機能を導入
すると良いか

例) 飲食のできる
広場

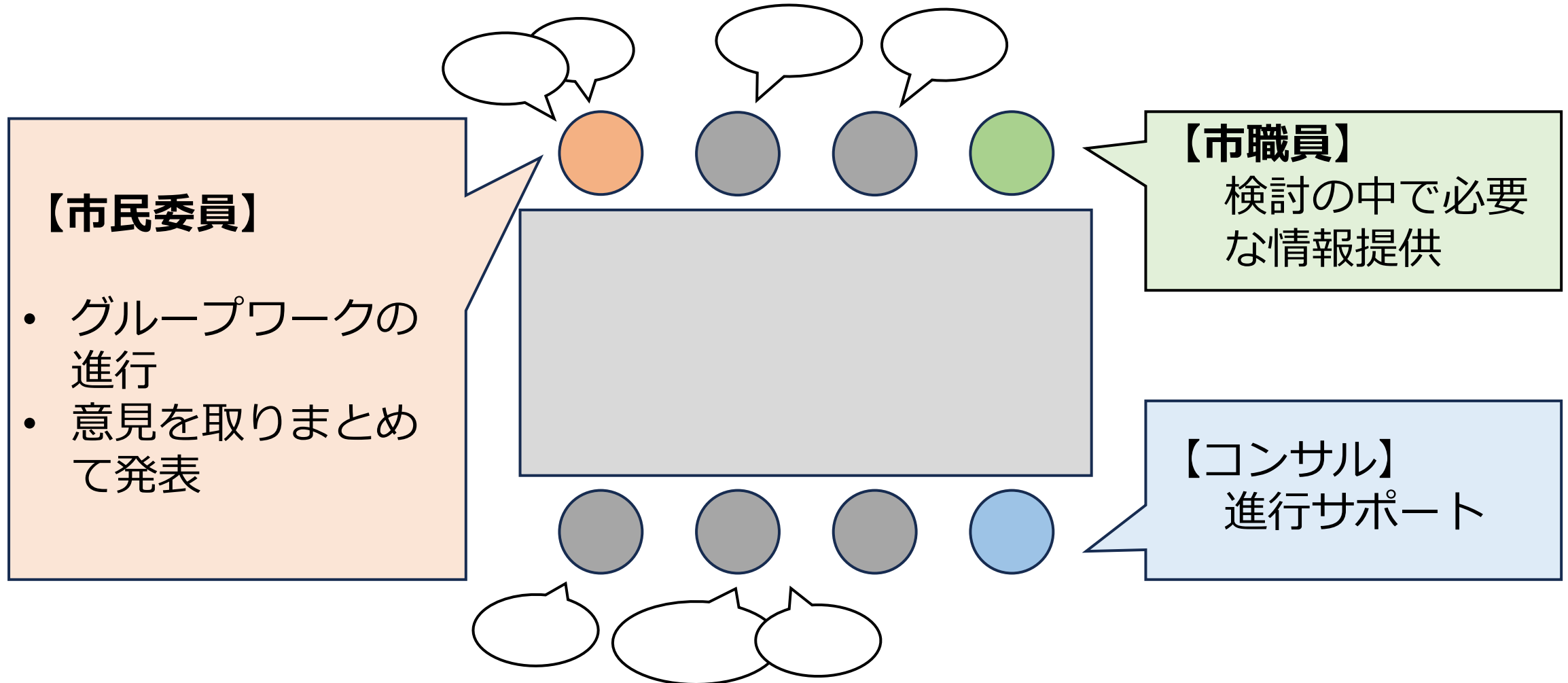
③

どうしてそう思ったか

例) オリベストリーの観光客の賑わいを
跡地等周辺にも広げたいから

4. ワークショップ①の内容

■ 当日の役割分担



4. ワークショップ①の内容

■プレワークの実施

1. 指定のテーマを中心に「どんな場所になると良いか」「どんな機能を導入すると良いか」個人で検討（10分）
2. 意見交換



1

市民がイメージしやすいように
具体的なアイデア例の検討

2

進め方についての意見

5. 最後に

本日は委員会のご参加ありがとうございます。

次回WSの開催日時は、
8月24日（日） 13：30～15：30

です。引き続き、よろしくお願いいたします。